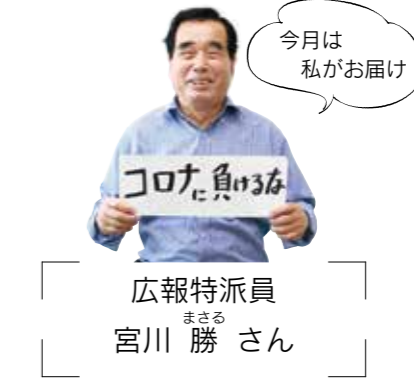


見た！聞いた！
地域の魅力再発見！



手作りくまモンにマスクを書いて、海に浮かべ「コロナに負けるな」とアピール。

広報特派員や地域おこし協力隊が市内で起きた出来事を伝えます。



オレンジ色の旧戸馳大橋は46年間の思い出がいっぱい。本当に感謝しています。



新戸馳大橋は、道幅も広く、歩道もあつていつも安心ですね。



篠崎造船所では貨物船の建造をしています。6月9日の進水式に向けて奮闘中。

くらしの歳時記

芒種(6月6日頃)

穂の出る植物の種をまく頃。

稲の穂先にある突起を芒といいます。

夏至(6月21日頃)

一年でいちばん日が長くなる頃。

暑さは日に日に

増していきませんが、

日照時間は冬に向かって

少しずつ短くなって

いきます。



アジサイ

梅雨時を象徴する日本固有の花。「万葉集」にも名前が出てくるほど古くから愛でられています。

移ろつ季節の中で、つきの二十四節気を愛でましよう。



美化運動

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、毎年6月の環境月間に合わせて市内の各地区で清掃活動が行われます。



キュウリ

宇城では、昭和初期から露地栽培されており、霜よけとして麦の脇に植えられたことが始まりといわれています。

イラスト/村上 明日香 (不知火美術館学芸員)

あの人のこの一言

東生まれで6人兄弟の末っ子です。4歳で父が亡くなり兄3人は出征。母が女手一つで苦労して育ててくれました。

熊本女子師範学校での寄宿舎生活はとても楽しかったです。寝食を共にした級友とは今でも友達なんです。教員になり母校の海東小にも延べ15年勤務しました。貧しかった海東が豊かになってきた時代ですね。

人のさすことは自分でもできると思って、何事にも挑戦します。1年間と決めて肥後狂句に熱中したときは、熊日新聞に何度も掲載されてうれしかったですね。



みねこ
瀧本 峯子さん
87歳 小川町

市民の何でもランキング

あなたに最も身近な人が選ぶランキングを発表。何かを決めるときの参考にしてみませんか。

今回のテーマ

おうち時間 何して過ごす？

- 1位 150票 掃除・片付け・模様替え
- 2位 82票 動画視聴・SNS投稿
- 3位 77票 ゲーム・テレビ

市民
556人の
回答

PICK UP!

料理！
頂いた旬のタマネギをたくさん使って、いろいろな料理を作っています。



ほるひ
相藤 春陽さん

次回のテーマは 回答期限:6/12金
「七夕に何を願います？」
回答は市公式LINEやメールお便りで。
詳しくは35ページをご覧ください。



くまモンばあばさん 小川町

こぼれ種から出た芽を鉢を大きくしながら大切に大切に育てました。わが子のように愛おしい♡



トモコちゃん 三角町

今、私が生きていられるのは、近所の方々のおかげです。ありがとう。



文殊じいちゃん 小川町

ある日、自宅の北側の部屋で寝ていると、夜中に妻が「畳を2人で持ち上げよう」と言ったので、畳を剥ぎ床下をのぞいてみると、孟宗竹が2本侵入していました。妻は都会から来ているのでびっくりしたと思います。竹は屋敷の北側の畑に生えているものです。その後、竹の根は処分しました。

みんなのひろば

皆さんからのエピソードや手紙、写真などを紹介します。